

# プラスチック製容器包装の正しい分け方

## 分別のポイント



- ① 汚れや臭いが付いていないものを出してください  
→ 汚れや臭いが付いているとリサイクルできません。軽く洗って乾かして出してください。汚れや臭いの取れないものは「可燃ごみ」で出してください。
- ② 「プラ」マークが目印で、はさみで切れる程度の硬さのものが対象です。
- ③ 「プラスチック製容器包装」のみをまとめて出してください。  
→ 白色トレーやペットボトル、紙類と一緒にしないでください。
- ④ 判断に迷うようなものは「可燃ごみ」で出してください。

異物が混入しないよう  
注意をお願いします

## 間違いやすいものの一例



汚れたものはリサイクルできないので「可燃ごみ」で出してください

食用油や洗剤などの容器



化粧品などのチューブ類

→ 化粧品や食品のチューブの容器：汚れや臭いが取れば出すことができます。汚れや臭いが取れない場合は「可燃ごみ」で出してください。

また、キャップ部分が「はさみで切れる程度の硬さ」ではないため、キャップ部分は「可燃ごみ」で出してください。

洗剤などの詰め替えの容器



→ 洗剤などの詰め替えの容器：中を洗い乾かして、臭いが取れば出せます。注ぎ口がキャップになっているものは、外して出してください。

プラスチック製容器包装ではないので「可燃ごみ」で出してください



プラマークがあっても出せないもの「可燃ごみ」で出してください

## プラスチック製容器包装の見分け方



←商品本体にあるマークで判別をお願いします。



←このマークは紙製品になるので、洗って乾かせば「雑紙」で出せます。

### ポイント

ヨーグルトなどの容器

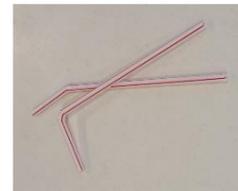


商品本体の表示を確認してください。こちらの商品は、フタと中フタが「プラ」カップ本体が「紙」でできています。

スプーン  
計量スプーン



ストロー



湿布類のフィルムと外袋



薬の容器



タッパー



その他に  
バラ、  
クリアファイル、  
硬いプラなど



ペットボトル以外のキャップ類

